

常盤台一・二丁目町会マンスリー

2026 年 5 月号 No.77

(HP) <https://tokiwadai12.com> (町会名で検索可)



Facebook: 常盤台一二丁目町会 TEL/FAX: 03-3969-8121

定時通常総会 5.9(土)

全議案<①事業報告、②事業計画、③令和7年度決算、④令和8年度予算、委任状444、出席者18(うち女性4名)計463(会員数700)賛成多数で可決されました。

質疑応答では、ゴミの問題、防災、中央図書館跡地の問題、町

全議案賛成多数で可決

会名簿作成の要望、東上線立体化、立体化と駅舎、ときわ台駅周辺地区まちづくり協議会のこと、マンスリーで扱うコンテンツ、金融リタラシーのことなどが活発に議論されました。

「ときわ台駅周辺地区まちづくりマスタープラン」

板橋区に提出される(3.27)

『ときわ台駅周辺は、昭和10年に東武鉄道(株)によって開発された良質な景観・街並みが形成されている「常盤台住宅地」や、鎌倉時代に創建されたと伝わる「ときわ台天祖神社」があり、毎年秋ごろには、「例祭」を開催し、お神輿を担いでまちを練り歩くなど、地域によるコミュニティ活動が活発に行われているまちです。』

と始まるマスタープラン。岩崎忠雄協議会会長より坂本健区長に

提出されました。これを踏まえて板橋区が行政計画を作成しますさらに鉄道立体化のためには都の都市計画決定が必要です。今後をフォローして行きます。

※マスタープランは下記QRコードよりご参照ください。



金融リタラシー入門(3)

2025 年の消費者物価指数 (CPI、総合)は、前年比+3.2%となりました。22 年+2.5%、23 年+2.7%、24 年+3.2%、2026 年の直近 3 カ月月は、前年同期比+1.4%の上昇、肌感覚ではもっと高いですが。

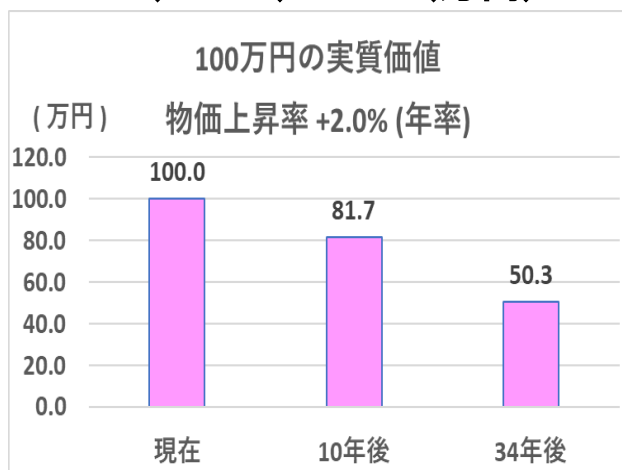
政府・日銀は、欧米先進諸国と同様に、雇用、景気など経済全体にとって好ましいとされる水準として、+2%(年率)の物価上昇を目標にしています。

年率2%の物価上昇を前提にすると、今の 100 万円の実質価値は、10 年後にいくらになるかを考えてみたいと思います。

結論からいうと、実質購買力は、10 年後には、81.7 万円、34 年後に 50 万円になります。

$$100 \times (1-0.02)^{10} = 81.7(\text{万円})$$

$$100 \times (1-0.02)^{34} = 50.3(\text{万円})$$



ですから、皆さんの預貯金、財産の価値を守るためにどうするかを考え行動することが重要です。

そのための方法のひとつに、株式への投資があります。勿論、株式投資に絶対はありません。**リスクを踏まえた上で、割安で収益力のある企業に投資する、それがバリュー投資**です。その投資判断の際に重要となるのが、PER、PBR、ROE の指標です。前に述べたように、年率 7.3%で成長すれば、10 年でその価値は 2 倍になります。**10 年で 2 倍の資産価値増大をどうやって達成するか？**

	日経225	TOPIX	S&P500
PER	20.5倍	18.5倍	23.18倍
PBR	1.82倍	1.74倍	5.05倍
ROE	11.3%	8.7%	21.8%

(2026/4/24現在 SMBC日興証券調べ)

(注) TOPIX: 東証株価指数

PER (Price Earning Ratio) 株価収益率

PBR (Price to Book Ratio) 株価純資産倍率

ROE (Return on Equity) 自己資本収益率

次回から、この3つの指標について説明したいと思います。

※投資は自己責任でしましょう。

(注)本コラムのタイトルを、2020 年より順次実施されている新学習指導要領の金融経済教育の拡充に沿い「金融リタラシー」に変更しました。